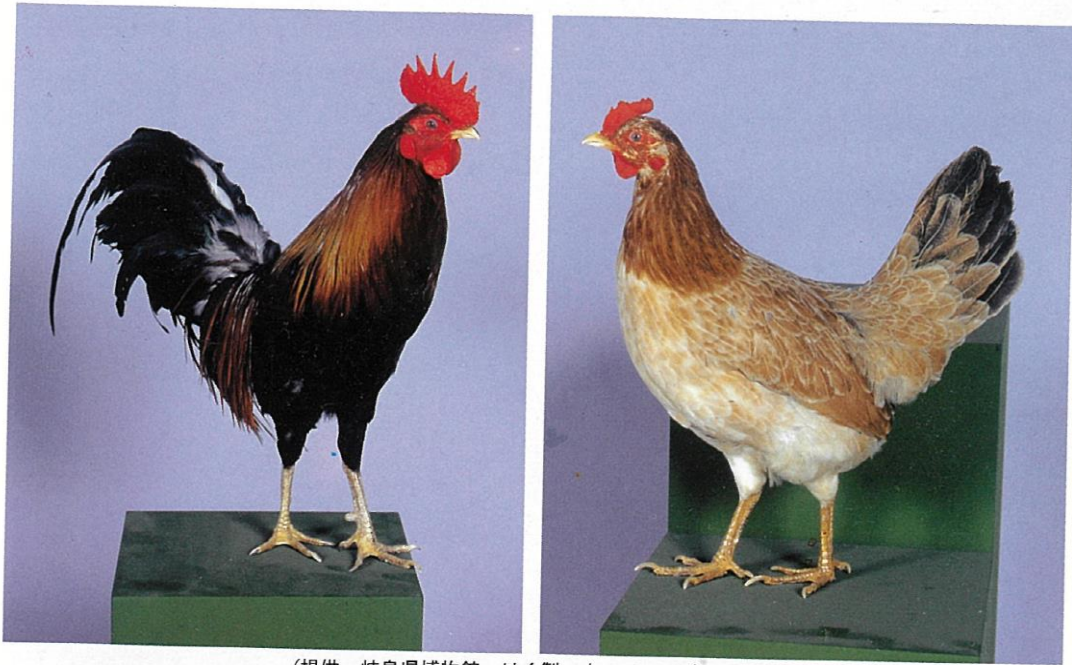


国・天然記念物（地域を定めず）

じどり
地鶏

指定年月日 昭和16年1月27日



（提供：岐阜県博物館 はく製 左：オス 右：メス）

「地鶏」は、広くは「古代から日本で飼われてきた固有のニワトリ」のことを意味している。狭い意味での名称は、江戸時代になってから、外来鶏との交雑種や改良種と区別する必要上つけられたものである。古代の日本では、地鶏以外の品種はいなかったとされており、明治24年には日本家禽協会は「地鶏」をわが国最古の鶏種と認定している。地鶏は赤色野鶏に似た原始的な羽色（赤笹）と体型をもち、時を告げさせることと卵と肉を得ることが飼育の目的であった。